

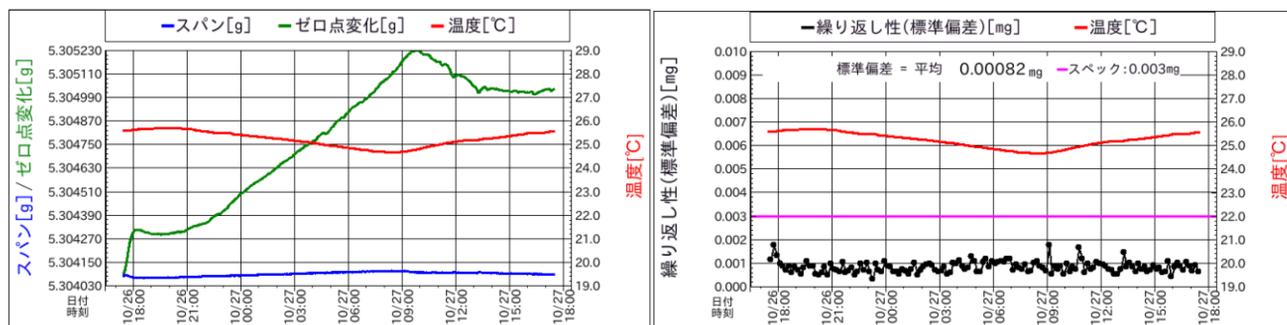
AND-MEETで、マイクロ天びんの設置条件をシンプルに最適化する方法

マイクロ（ミクロ）天びんの性能が出ないときは、往々にして周囲の環境に問題があります。そこで、BA-TシリーズのAND-MEET*1機能を使うことで、以下が可能になります。

1. 現在の使用環境下において期待できる性能を確認。
2. 考えられる原因に対処することで、その性能を改善。



*1 AND-MEETは、A&D Measurement Environment Evaluation Tool（イー・アンド・デイ計量環境評価ツール）の略で、内蔵分銅を24時間継続的に昇降させ、設置環境に関する長期データを収集・グラフ化する機能です。

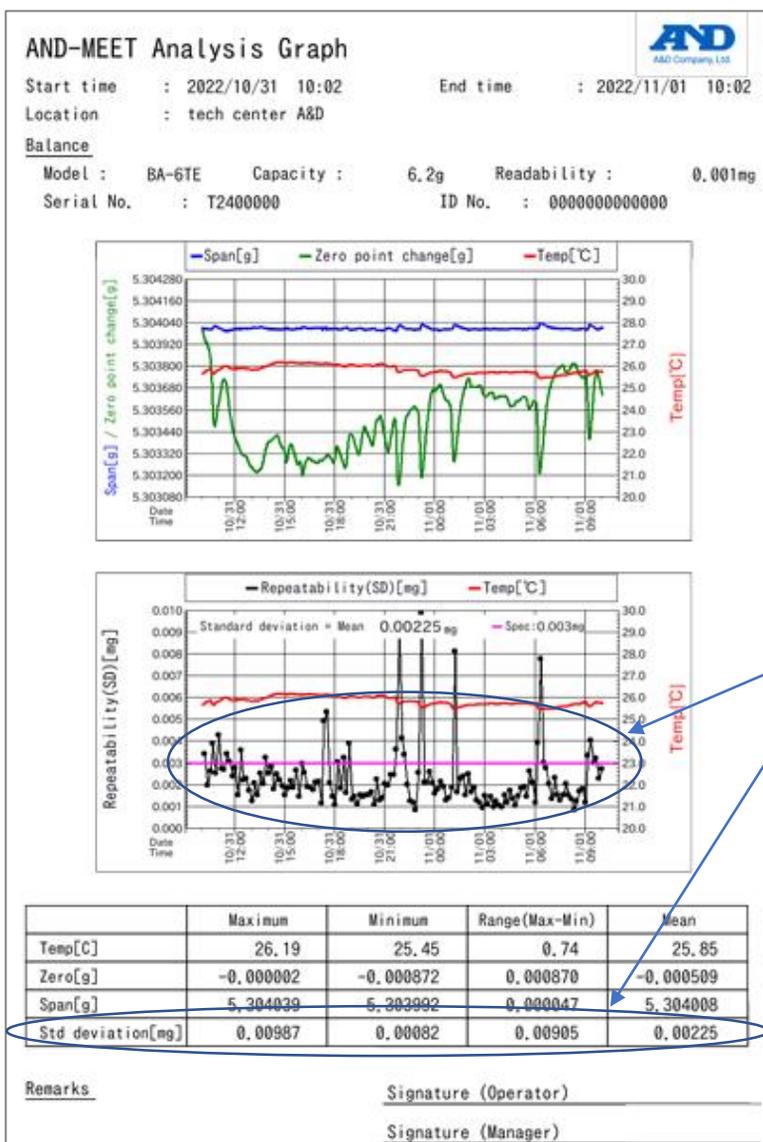


AND-MEETの始め方

【Menu】画面から、【キャリブレーションテスト/点検】 → 【AND-MEET】 を選択してください。



結果レポート



AND-MEETの結果は、レポート形式のPDFで出力できます。

左の例は、エアコンからの風に直接さらされたBA-6TEで取ったデータです。

より詳細な解析も可能ですが、最も手っ取り早いのは、繰り返し性の結果にのみ着目することです。

まずは繰り返し性を見る

この例のように繰り返し性が悪い場合は、経験則に基づき、次頁に記載した3つの対策を検討することをお勧めしています。

対策その1： マイクロ天びんを外風防で覆う

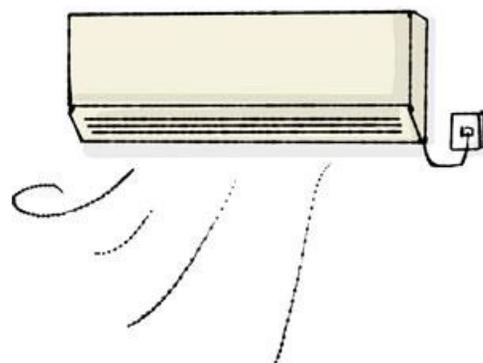
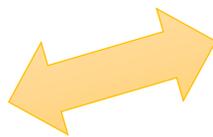
BA-T (BA) シリーズには、卓上風防 AD-1675A が最適です。



BA-6TE & AD-1675A

対策その2： エアコンの吹き出し口から離れた場所に設置する

加えて、可能であればエアコンを弱めてください。



対策その3： 人の動線から遠ざける

振動だけでなく、人が通過することによって発生する空気の乱れも、マイクロ天びんの安定性に影響します。



これまでの私たちの経験から、マイクロ天びんの繰り返し性が悪いときは、何らかの形で風（空気の動き）が原因となっていることが多いと言えます。

さらなる解析

この時点で、もしかしてあなたは、「AND-MEETで繰り返し性を確認するのは分かったが、それだとクイック性能確認（P-TEST）機能*2と何が違うのか？」と思われたかもしれません。

その違いは、クイック性能確認機能が短時間の繰り返し性を見るだけなのに対し、AND-MEETは24時間に渡って繰り返し性を記録し続けるため、一日の時間帯による環境変化の推測まで可能にすることです。（例えば、マイクロ天びんが安定するのは、使用者以外の人たちが部屋にいない時間帯に限るかもしれません。）



*2 内蔵分銅を選択した回数だけ昇降させ、標準偏差（繰り返し性）を計算する機能です。

最後に、AND-MEETでは、温度変化やゼロ点のドリフトと照らし合わせることで、さらに深い解析も行えます。ご興味のある方は、エー・アンド・デイの担当にお訊ねください。

AND 株式会社 **エー・アンド・デイ**

本社 〒170-0013 東京都豊島区東池袋3丁目23番14号
TEL.03-5391-6128(直) FAX.03-5391-6129

札幌出張所 TEL.011-251-2753(代) FAX.011-251-2759
仙台営業所 TEL.022-211-8051(代) FAX.022-211-8052
宇都宮営業所 TEL.028-610-0377(代) FAX.028-633-2166
東京北営業所 TEL.048-592-3111(代) FAX.048-592-3117
東京南営業所 TEL.045-476-5231(代) FAX.045-476-5232

静岡営業所 TEL.054-286-2880(代) FAX.054-286-2955
名古屋営業所 TEL.052-726-8760(代) FAX.052-726-8769
大阪営業所 TEL.06-7668-3900(代) FAX.06-7668-3901
広島営業所 TEL.082-233-0611(代) FAX.082-233-7058
福岡営業所 TEL.092-441-6715(代) FAX.092-411-2815

<https://www.aandd.co.jp/>